

## 他団体との連携に関する情報

登録番号	団体名	<b>YAMASHOW</b>
976		
1. 他団体との連携の希望		連携したい
2. 連携を希望する相手		
町内自治会・地域運営員会 行政 企業 他の市民活動団体 学校		
3. 連携する場合、団体が提供できるもの（こと）		
スキルを持った人材を派遣できる。		
知識やノウハウを提供できる。		
4. 他団体と連携する際、相手方に費用負担を求めるか		
求める [※内容や金額、条件等：講師一人について3,000円（約60分、交通費込み。）]		
5. 他団体と連携した実績（事例）や今後連携する予定		
連携相手（団体等の名称）	連携内容	
中央区内自治会（登戸、寒川、長戸、浜野 等8カ所	敬老会、いきいきサロン等への参加型ギター歌謡ショー,介護・認知症予防教室など。いつも大好評です。	
花見川区自治会、若葉区自治会、緑区いきいきセンター	敬老会、いきいきサロン等への参加型ギター歌謡ショー,介護・認知症予防教室など。いつも大好評です。	
美浜区内小学校	放課後学校に居残らなければならない子供たちとのレク。	
6. 他団体と連携して行いたい取組の内容		
連携相手	連携して行いたい取組の内容	
自治会	参加型ギター歌謡ショー,介護・認知症予防教室など。	
地域支援センター	介護・認知症予防教室など。	
公民館等	健康スポーツ教室	
7. 他団体と連携することについての考えや、連携する際の課題など。		
とにかく、講師の質を確認できたら、やってみようという姿勢の団体と知り合いたいです。自治会はマンネリ化していて、私達が行って活動するととても喜んでくれるところが殆どです。ですが、私達の活動をお知らせする方法がありません。公的な機関はこの点において全く役に立ちません。（個人情報保護もありますが、千葉市の職員は市民活動に対して対応の工夫レベルや積極性が他の市町村に明らかに劣ります。）		